

「各小・中学校 PTA（役員）との意見交換会における主な意見」

学校統合については、協議会提言に立ち返った上で、3小1中案における課題を詰めている最中であるが、4月以降7月までの間に、各小中学校 PTA 役員、幼稚園・保育園保護者会役員、箱根地域自治会関係者らと統合に関する意見交換を実施してきたものである。

本資料は、意見交換会において保護者らから出された主な意見を取りまとめたものである。

【注】

- 意見交換会の実施日順に記載
- 意見概要及び町の考え方・今後の見通しなどは、各意見交換会ごとに、原則として意見がなされた順に全て記載（重複する事項も省略せず全て記載）

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
温泉小学校 ／ 4.10	<p>【心のケア】温泉地域としては統合賛成。学校間交流をもっと多く実施してほしい。（心のケアが一番大事。児童が少ないところから多いところへ行くのであるから十分な心のケア対策が必要）</p>	<p>学校間交流を充実させることは絶対に必要。統合時期の目途を決めたので、各学校長もいろいろ考えている。様々な交流活動が充実してくるだろう。子どもだけではなく、保護者の方も、ぜひ他校を見ていただきたい。このような取組みができるよう、校長にも話をしている。</p>
	<p>【通学（スクールバス）】温泉小学校区から統合小学校へは全員スクールバス通学にしてほしい。（強羅・ニノ平地区もそうしてほしい。）</p>	<p>温泉小学校区及び箱根小学校区は全員スクールバス通学とする。（強羅・ニノ平地区の児童も乗車対象とする。）</p>
	<p>【跡地利用】幼児学園を温泉小学校跡地に設置してほしい。（子どもの遊び場としても是非必要）</p>	<p>まず統合を実施したい。跡地については、統合の目途が立ったら、皆さんと話し合いの場などを設けながら、検討していきたい。</p>
	<p>【その他】温泉小学校は宮城野小学校に吸収合併なのか。</p>	<p>新しい学校を創るという考えである。</p>
	<p>【校名等】校名、校歌などはどのように考えていくのか。</p>	<p>学校関係者、保護者、地域の方々とともに検討していきたいと考えている。</p>
<p>【心のケア】温泉小学校の全教員を統合先に異動させてほしい。（せめて1年くらいは・・・）</p>	<p>全教員の異動は無理であるが、できる範囲で最大限配慮していきたい。</p>	
箱根地域自治会等 ／ 6.7	<p>【その他】統合の話になると、まず箱根地域の子どもが下（の地域）に通学するということが話題に出されるが、そういう先入観はおかしい。</p>	<p>*****</p>
	<p>【教育】箱根の地域性や教育環境は大事にしてほしい。芦ノ湖のほどりという、素晴らしい環境で子どもに教育を受けさせてあげるといふ考えも必要ではないか。</p>	<p>箱根小の教育環境は素晴らしいと理解している。箱根小の伝統教育も引き継ぎながら、「箱根教育」を具現化していきたい。</p>
	<p>【その他】協議会提言ではまず中学校の統合を実施し、その後小学校の統合を実施するという方向であったはずである。</p>	<p>*****</p>
	<p>【教育】箱根小学校がどこかの学校へ統合されたとしても、学校の歴史や芦ノ湖、杉並木に関連した伝統教育などは、ぜひとも引き継いでもらいたい。（こうすることで、箱根地域との結び付きが弱まるのではなく、地域力につながってくるのだと思う。）</p>	<p>箱根小学校で実施している伝統教育や自然のことなどは「箱根教育」の中に取り入れて箱根全体の宝としていきたい。そして、箱根の小・中教員の共通理解・共有により、子どもの教育をしていきたい。</p>
<p>【その他】中学校統合の時、スクールバスは当初学校玄関前まで運行するという話しだったし、箱小は未来永劫に亘って残すということだった。途中で話しが変わってしまったことに怒っている。</p>	<p>*****</p>	

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
箱根地域自治会等 ／ 6.7	<p>【その他】PTA 役員を引き受ける保護者の優遇をしてもらいたい。関係会議も多く、交通費の負担もばかにならない。バス代を出してあげるなどの配慮は必要。</p>	*****
	<p>【統合賛成の意見】小学校が無くなると、人口減少にもつながってしまうこととは思いますが、子どものためである。現状を見つめた時に、今の子供たちのために、とにかくより良い形で統合してもらいたい。より良い教育をしていくことは当たり前の話である。</p>	*****
	<p>【意見交換】町側から声をかけて、PTAの会長や副会長だけではなくて、多くの会員たちからも意見を聞く機会を設けてほしい。</p>	そのような機会を設けさせていただきたい。
	<p>【まちづくり】人口減を嘆くばかりでなく、町の活性化策が必要である。町はこういうことにも努力し、しっかり考えてほしい。</p>	*****
	<p>【給食】今、食育が注目されている。必ずしも、親の愛情＝弁当ということにこだわらないでほしい。給食で皆と同じ物を食べるという、集団の中での我慢も必要なのではないか。少人数であるが故のわがままさも、解消していく。こういうことも教育であると思う。</p>	*****
仙石原小学校 PTA 等 ／ 6.27	<p>【通学（安全確保）】強羅坂下から中学校までの通学路は子供が下校する時には大分暗い。保護者としては通学時の安全確保をまず一番に考えてしまう。</p>	安全マップを作成したり、警察にスクールゾーンの設定をお願いするなどして安全確保に努めたいと考えている。

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
仙石原小学校 PTA 等 ／ 6.27	<p>【通学（路線バス）】 仙石原方面からの登下校に施設めぐりバスの利用はできないものか。</p>	<p>住民説明会の際には、須沢を歩かせても良いとの意見もあった。仙石方面からの通学については、登校時間帯は宮城野経由の施設めぐりバスが既存で2便あるが、これに加え停車場線ルート of 施設めぐりバスを1便増発することが可能となる見通し。これにより仙石原地域からはこの3便で、ほぼ全員座席に座って、彫刻の森（学校校門付近）まで乗車できるのではないかと。問題である湖尻からの通学については先ほど話した既存の2便のうち1便を湖尻発とすることで、乗り換えなく彫刻の森までの乗車ができる見通し。帰りについては現行では停車場線を通る施設めぐりバスを使えば、ほぼ須沢を歩くことなく仙石まで帰れるが、部活後のことを言えば最終便は彫刻の森発17:23となっている。その後は宮城野の子たちと徒歩で須沢を下り、湖尻線を利用することとなる。そこでバス会社へお願いしたところ、ニノ平・宮城野方面をカバーし、終点を湖尻とする18:00頃の便を1便増発できる見通しではある。</p>
	<p>【位置・跡地利用】 仙石原小学校は仙石原中学校へ移転するのか。それとも現在の小学校を建て替えるのか。</p>	<p>町の財政状況等を見ながら、今後判断していくこととなる。仮に小学校を使用することになれば、建て替えは出来ない。現施設を改修し、使用することになるかもしれない。</p>
	<p>【施設改修】 統合は2年ほど先の話だが、仙小が仙中へ移転するにしても、今在籍している仙石原小児童にも恩恵（施設環境の改善）を受けられるよう希望する。同校舎は老朽化しており、かなり傷みがひどい部分もあるが、子ども達としては子どもなりの愛着があるようである。</p>	<p>施設改修は可能な限り対処していきたい。</p>
	<p>【位置・跡地利用】 今の幼児学園はとても良い雰囲気である。小学校児童との交流から活気もある。小学校が移転すると、校舎が廃墟になってしまい、幼児学園が取り残されてしまわないか。防犯・安全面から言うと、囲いもなく、侵入者のことも不安がある。</p>	<p>安全性をより高めていかななくてはならないことは十分認識している。</p>

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
仙石原小学 校 PTA 等 ／ 6.27	<p>【心のケア】いきなり統合しても上手くいかないと思うし、不安である。例えばレイクアリーナなどで部活動の交流なども必要であると思う。学校間交流は現状ではまだまだ少ない。もっともっと多い方が良い。 （子どもに聞いて見ると、交流により新しい友達が増えたことで、とても嬉しそうである。これは非常に良いことであると思う。）</p>	<p>学校間交流を充実させることは絶対に必要。統合時期の目途を決めたので、各学校長もいろいろ考えている。様々な交流活動が充実してくるだろう。子どもだけではなく、保護者の方も、ぜひ他校を見ていただきたい。このような取組みができるよう、校長にも話をしている。</p>
	<p>【教育・心のケア】30人学級を実施するのか。統合には賛成なので、子どもの不安を少しでも解消してほしい。体力面、学力面、メンタル面で劣らないような教育をしてほしい。（自分の経験上、中学校を卒業、高校で1学級の人数が多くなるという環境の変化があったが、これはカルチャーショックであった。）</p>	<p>30人（程度）学級については、確かに2小1中の時には説明したが、3小1中で同様にはいかない。例えば31人の学級を15人と16人に一律分けるのか。疑問である。分ければ良いというものではない。例えばアメリカでは音楽、美術や体育などは大人数で、国語や算数は少人数で（分けて）実施している。学力の保証、子どものケアは大事である。誰のために、何のために統合するのか。子どもにとってベストな教育をするために統合するのである。</p>
	<p>【その他】児童会（今後統合中学校に通うことになる子どもたち）と統合に関する話し合いをする考えはあるか。</p>	<p>統合に関する話し合いはしない。経験上、子どもから統合の是非が出てくると、統合そのものを問われかねない。統合は政策として行うものである。</p>
湯本小・中 PTA ／ 6.27	<p>【通学（共通定期）】国道は渋滞が発生するので、このことが問題である。登山電車と路線バスの共通定期が理想的である。</p>	<p>「学校統合」を理由とした特別定期であるということで、交通事業者に前向きに検討してもらっている。（伊豆箱根は除外）</p>
	<p>【施設改修】明中の改修はどのような内容を考えているのか。</p>	<p>一番大規模なのは給食室を想定。どこに設置するかも問題である。大分古くなっているので水周りも実施したい。それから内壁の塗装や建具などの内装も実施したい。予算との相談となるが、どこまでできるかである。</p>
	<p>【統合時期】平成20年4月には3小1中の体制がスタートするということが良いのか。</p>	<p>統合小学校、統合中学校のスタートが平成20年4月ということである。仙石原小学校が仙石原中学校へ移転する場合については、小・中ともに供用中であるため、統合と同時にというのは物理的に無理であるので、この辺はもう少し後になるものと考えている。</p>
<p>【その他】箱根小学校は宮城野小学校へ統合するというのは、箱根地域の考えなのか。</p>	<p>提言を尊重してほしい、という皆さんの意見であったので、そのように考えている。</p>	

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
湯本小・中 PTA / 6.27	<p>【給食】箱根町では、自校式・センター式のどちらを実施するのか。配膳時間などを考えれば、間違いなく現行より15分以上は多くかかる。給食を実施するのであれば、時間のかからない方法を何か検討すべきである。</p>	<p>今のところは、自校の給食室を設け、調理は自前の職員か、それとも専門調理員を委託するかという考えである。また、調理自体を他のところへ委託するという考えもある。これからの検討となるが、最終的には保護者の意見も聞きたい。その辺のところも考慮して、いろいろな方式を検討しているところである。</p>
	<p>【給食】自校式・センター式では給食費の金額に差が生じるのか。</p>	<p>給食費は基本的には食材費をいただいているものである。人件費などはいただいている。食材の部分ということであれば、自校式でもセンター式でも、そう変わらない。中学生の給食費は1か月 約 4,500 円程度と思うが、1食あたりにすれば 200 円程度である。</p>
	<p>【通学（安全確保）】須沢の安全確保の課題はどういうものか。（その区間は現状も通学路。宮城野の生徒は明中への、強羅・ニノ平の児童は宮小への通学路である。）</p>	<p>仙石原地域、特に女子生徒の保護者からの声であり、路線バスのバス停「強羅坂下」から学校までの徒歩区間が危険ではないかというもの。坂道で、人家も少ないことなどから課題となっている。どうしても心配だという声がある。こういう意見がある以上、何らかの対応が必要であると考えている。地域や保護者などのボランティアの方に相談し、パトロールをしてもらうなどの対応を考えていきたい。</p>
	<p>【通学（電車・バス）】登山電車は白百合学園の児童、生徒が乗車している。湯本地域から統合中学校への通学（電車・バス）に関し、このような点はどうか考えるか。</p>	<p>実際に湯本駅で乗車状況を検証してみた。通学時間帯では7～8時台で4本出ている。そのうちの2本（7:38、48）は3両編成で、そのうちの2両は白百合専用車両、残りの1両が一般車両となっている。調べた曜日は金曜日であったが、その1両は15名程度の乗車人員であり、空いていた。1車両の乗車定員は約90名（座席数は約45名）であることから、仮に湯本地域の生徒約50人が一度に乗車した場合でも、乗り切れないことはないのではないかと思われる。（当然バスを利用する生徒もいる。）</p> <p>登山電車を利用するのであれば、湯本の子は湯本駅、山崎の子はおそらく入生田駅から乗車するしかし、駅まで行く時間を考えれば、バス停の方はたくさんあるし、バス自体のスピードも速い。これらから通学時間を考えれば、基本的に、ほとんどの生徒は路線バスを利用するのではないかと。</p>

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
湯本小・中 PTA ／ 6.27	<p>【通学（共通定期）】共通定期は登山電車、路線バス（箱根登山・伊豆箱根）の3社が利用できるが一番理想だが・・・。</p> <p>【通学（補助）】山崎の子が、入生田から電車を利用して通学する場合、通学費補助はどうなるのか。箱根町外は補助対象外区間となるのか。</p>	<p>共通定期は交通事業者に前向きに検討してもらっているが、箱根登山バスと登山電車が対象となる。（伊豆箱根は除外）</p> <p>生徒の通学実態に合わせ、補助対象区間として補助していく。</p>
箱根地域自治会等 ／ 7.13	<p>【その他】箱小児童の親御さんの意見を聞いていただきたい。そして、1回地域と約束したことはしっかり守りつづけてもらいたい。2～3年の内に約束した内容が変わってしまうということはやめてもらいたい。</p>	*****
	<p>【統合賛成の意見】箱小PTA会長から統合に賛成の意見が積極的に出された。地域の我々としては、これをしっかり支援させていただきたい。</p>	*****
	<p>【その他】スクールバスの運行について、箱根中学校の統合時は、結局うやむやになった。また、箱小は未来永劫残すとしていた。とにかく「話」は上手くもって行ってもらいたい。口約束はダメである。やり方である。極論を言えば、地域・PTAと町との間で公正証書にしたいくらいである。</p>	*****
	<p>【まちづくり】過疎に拍車がかかるのが心配。週末住民を増やすなど、町として何か手を打つことが必要ではないか。</p>	*****
	<p>【まちづくり】町は定住化や地域活性化策など、まちづくりに関し、とにかく地元・地域と協議しながら進めてほしい。</p>	*****
	<p>【統合賛成の意見】全山PTA連絡協議会では、3小1中であればということで、既に保護者の合意がされており、全山統一の保護者アンケートも実施し、その結果から箱根地区では統合に対する賛成は9割以上、その中でも宮城野小学校に統合することも8割方は賛成であった。とにかく保護者としては1日も早く統合してもらいたいと思っている。（宮城野小学校への統合について賛成多数）</p>	*****
	<p>【意見交換】箱小PTA会員を集めるので、保護者の生の意見を聞いてもらいたい。</p>	そういう機会を設けさせていただきたい。

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
箱根地域自治会等 ／ 7.13	<p>【通学】通学がこうなりますとか、青写真を示せば、話は進む。ただし、その青写真が納得できない状態で示されてしまうと、親の方としても反発が出る。その辺は上手く連携しながら青写真を作っていつてもらいたい。</p>	<p>交通事業者との交渉結果を踏まえ、運行経路図やダイヤの（案）などを今後皆さんに示し、ご意見を伺いたいと考えている。</p>
	<p>【その他】町長はなぜこのような大切な場に出向いてこないのか。</p>	<p>本日は住民説明会ではなくて、自治会・PTA役員との意見交換、下打ち合わせという趣旨で開催している。最終的な住民合意を得る機会である住民説明会は8月下旬以降に各地域で開催していきたい考えである。説明会への町長の出席については、助役とも相談しながら検討したいと思う。</p>
	<p>【まちづくり】昨年、町が主催するまちづくり懇談会のようなものがあった。その時に箱根地域の自治会からは3人くらいしか出席していなかった。今後10年間のまちづくりの計画である総合計画策定のプロセスとして、このような機会があるのに、これに出席もせず、どうして「まちづくり」を語ることができるのか。正直な話、これがこの箱根地域の意識である。自分達でまちづくりをしようとは思っていないのだ、と言われても仕方がない。</p>	<p style="text-align: center;">*****</p>
	<p>【教育】現在ある3中学校の高校進学率のデータを示すことなども必要ではないか。これが統合により1中となった場合に、このように教育のレベルが高められるということも説明できた方が良い。</p>	<p style="text-align: center;">*****</p>
	<p>【2小1中賛成の意見】湯本小学校はこのまま存続しても、小規模校となるのは明らかである。この際、湯本小も宮城野小学校に統合するべきではないか。人数が少なくなると教育に支障があるのだから、教育長が言っていることと矛盾していないか。箱根から宮城野へ行くより、湯本へ行くほうが近いではないか。3小1中で統合して、その後ほんの数年で2小1中では無駄な経費がかかる。その経費は少ない町民からの貴重な税金である。無駄使いはやめてほしい。</p>	<p>確かにそうであるとは思う。そういう考えで2小1中という考え方があったのだと思う。しかしこれまでの経過でも触れたが、当初提言されたものを大切に、3小1中に立ち返り、そこから再度スタートしようということになったものである。将来的には、箱根の人口や教育の条件を考えると、1小1中になるのではないかという思いがある。しかし強引にこういう方向にはもっていけない。とにかく、まずは提言を尊重しながら進めていきたい。</p>

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
箱根地域自治会等 ／ 7.13	<p>【統合賛成の意見】（地域の方々の話は）子どものためにとっておきながら、その裏には経済の話が見え隠れしている。子どものことが見えなくなっている。それとこれとは別の話しである。</p>	<p>*****</p>
	<p>【心のケア】箱根中学校と明星中学校の統合時、娘がタバコの火をつけられ、大変ないじめを受けた。今でもその傷は残っている。統合というものは、このような重大な問題も抱えていることは承知した上で、今後検討していってほしい。</p>	<p>先の住民説明会の時に保護者からも、統合するのであれば先に交流をとということであった。まずは子どもたちが慣れ親しんでもらうため、学校間交流を十分に実施してほしいという強い要望があった。それから、今の時代はスクールカウンセラーがいる。こういう人たちを学校に配置し、子どもの心のケアなども十分に取り入れる。そういうことが整わないと統合には賛成できないという、いろいろ意見もいただいている。心のケアについては大事にしていきたい。</p>
	<p>【駐車場】宮城野小学校は駐車場が狭いがどうするのか。運動会の時などである。城内分校跡地を宮城野小学校用の駐車場にできないか。</p>	<p>浄水センターやさくら館を必要に応じて利用したいと考えている。城内分校跡地は現在も他目的で利用しているし、将来的なこともあり、そうすることは考えていない。</p>
	<p>【跡地利用】箱根小学校の跡地利用は何か具体的に計画されているのか。</p>	<p>協議会提言書にはあくまで例として、統合した場合、残された校舎は林間学校として利用するなど記載していた。</p>
	<p>【統合賛成の意見】将来的にはぜひ9年間（小・中一貫）の教育を実現していただきたい。これに結びつけるような形で、ぜひ早期に、まずは3小1中での統合を進めていただきたい。</p>	<p>*****</p>
箱根明星中 学区4校 PTA ／ 7.18	<p>【通学(路線バス・安全確保)】徒歩区間（強羅坂下～学校間）における安全確保の課題とあるが、宮城野の生徒は現在この間を徒歩通学している。施設めぐりバスが運行されており、現在宮城野の子は利用できないこととなっていると思うが、統合を機に宮城野の生徒についても利用できるようなにはならないか。こういうことも考えていただくと、話がスムーズに進むのではないかと思う。安全確保が必要なのは仙石原の生徒だけに限らないことだと思う。</p>	<p>宮城野地域の生徒については今まで通り徒歩通学をしていただく考えである。宮城野小学校への通学については、箱根小学校区及び温泉小学校区からはスクールバスを運行する考えだが、ニノ平・強羅の児童も乗車対象として検討している。統合について住民の皆さんの合意が得られた後、この通学問題についても他の課題と同様、保護者の方にも参画していただいた上で検討会を組織し、その中で細かい点について検討することとなると思う。また、安全確保ということでは、できるかどうかはわからないが、警備員を配置することや車両を使用した当該区間のパトロールについても検討したいと考えている。またその区間の外灯も増設するなどしたいとも思っている。</p>

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
箱根明星中 学区 4 校 PTA ／ 7.18	<p>【通学】通学（小・中学校とも）に関しては、後日スクールバス運行経路図や利用するダイヤ等を保護者へ示してくれるのか。</p>	<p>交通事業者との交渉結果を踏まえ、運行経路図やダイヤの（案）などを今後皆さんに示し、ご意見を伺いたいと考えている。</p>
	<p>【統合時期】2小1中での説明時は小学校の統合が中学校の統合より1年先行していたが、今度の考えでは小中学校ともに平成20年4月の統合を目指すのか。</p>	<p>2小1中での計画ではそのように考えていた。住民の皆さんと統合について合意形成が図れれば、3小1中ということで平成20年4月に一緒に実施したいと考えている。統合する年がずれると、先に統合していたところと、後から統合されたところとで、いろいろな面で不具合なところが出てしまうおそれがあるので、できれば一緒に実施したい。</p>
	<p>【通学（共通定期）】路線バスと登山電車との共通バスが実現できるようであれば、統合とは違う話になってしまうのだが、高校生もそれを利用できるようにしていただけないか。</p>	<p>交通事業者において、「学校統合」を理由とした特別定期であるということの前向きに検討してもらっているところである。統合については随分理解を示していただいているところである。高校生も利用させたいという気持ちはわかるが、ご理解いただきたい。（全般的な動きとしては、バスカードのシステムの中で、電車とバスが両方乗車できるような研究は進められているようであり、いずれそういうものも出てくるのだろうと思う。）</p>
	<p>【校名】統合校の具体的な学校名は、今の段階で何か候補があるのか。</p>	<p>全くの白紙。まずは統合することの合意を得ることが第一であると考えている。その先のことである校名などは、統合についての皆さんの合意が得られた後の検討となる。学校関係者、保護者、地域の方々とともに検討していきたいと考えている。</p>
	<p>【施設改修】平成20年4月から箱根明星中であれば実際に授業が始まる中で、授業を受けながら、予算が使えるところから順番に施設改修を実施していくという認識で良いのか。</p>	<p>そういう風に考えている。例えば宮城野小学校を改修するので、一旦他の空いた学校へ暫定的に通学させるなどという考えはない。予算のパイは必ず決まっている。平成20年の統合に合わせ、それに伴う改修などを一度に実施したとすれば、他の事業予算、福祉などを圧迫してしまうことになる。何を最優先に実施していくのか。そういうことを考えながら、適宜順番に必要なところから実施していく。例えば、雨漏りのひどい部分があれば、これは19年度に改修しようとか、とにかくできるところから順番にやっていきたい。</p>

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
箱根明星中 学区 4 校 PTA ／ 7.18	<p>【跡地利用】 温泉小学校を統合した後の跡地利用については、今の段階で町ではどう考えているのか。</p>	<p>まず統合を実施することを考えたい。跡地については、統合の目途が立ったら、皆さんと話し合いの場などを設けながら、検討していきたいと考えている。</p>
	<p>【心のケア】 子どもの心のケアは非常に大事である。今現在の先生がどうなるのか。これについてはどのように考えているか。</p>	<p>子どもたちにとって大きな負担を強いる部分であると思う。スクールカウンセラー等は必ず配置したい。教員人事は全体の枠の中で考える。学級数によって、標準法で教員の数は決まってしまう。この先生を残してほしいなどの対応は考慮するものの、かなり難しい部分であることはご承知いただきたい。</p>
	<p>【給食】 中学校での給食についてはどのように考えているか。通学時間は長くなる、始業時間も早められない、秋口など交通渋滞も懸念されるので放課後もあまり遅くまで生徒を残すことはできない。部活動のこともあるし、どのように教育活動を充実させていくのか。難しい部分であると思う。ぜひ時間的なことも考慮し、箱根らしい魅力的な給食を実施してほしいと思う。</p>	<p>いろいろな方法があると思う。給食の時間は45分くらいかかるだろう。箱根エリアの中で考えることが必要である。300人規模のランチルームを作り、調理その他は委託する方法などもある。自校が良いのか、委託が良いのか。詰めている最中である。いずれにしても箱根らしい給食を追求したい。</p>
幼稚園・保 育園保護者 会 ／ 7.19	<p>【跡地利用】 温泉幼稚園がポツンと残されるのは保護者として非常に不安。今は幼稚園と小学校が隣接しており、安全もそれなりに確保されている。人がいるということが一つの防犯の抑止力になる。温泉小の跡地・幼稚園のあり方に関する考え方は、統合実施の前に、しっかりと明確にし、保護者を安心させてほしい。そうしないと保護者の不安だけが残ってしまう。</p>	<p>温泉幼稚園がポツンと残ってしまう件も、私どもとしても非常に気になっていることである。おっしゃるとおり、人が多く集まっているということで安全であるということも確かに言えると思う。とにかく温泉小学校が無くなること、温泉幼稚園が残ることについては、最善の方法を考えたい。</p>
	<p>【跡地利用】 跡地利用に関して、それぞれの地域の人がいろいろな意見を出し合い、希望を町へ伝えることももちろん大事であるが、限られた範囲で考えると、アイデアの幅も限られてしまう。例えば、町のホームページで廃校となることを周知し、利用者や利用方法を募集したりするなどをしたらどうか。</p>	<p>そのような方法も考えている。</p>

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
幼稚園・保 育園保護者 会 ／ 7.19	<p>【跡地利用・位置】 仙石原小学校は仙石原中学校へ移転する方向とのことであるが、幼小教育の連携を重視し、仙石原幼児学園が現在の場所に建設された経緯などを考えると、何か骨抜きにされてしまった感じ。仙小が仙中へ移転してしまうと、幼児学園がポツンと残ってしまう。今の時代、不審者とかが本当に心配である。安全確保のために周りを囲うとか、何らかの対応をしていただきたい。</p>	<p>現時点での方向性として仙小が仙中へ移転することを示しているが、これについては決定したものではないので、皆さんの意見が強ければ、これを考え直すこともやぶさかではない。移転する、しないについて、皆さんの意見をまだまだ伺わなければならないと感じている。それによって仙小が仙中へ移転するという事になれば、今のような話については対応していきたい。</p>
	<p>【説明会】 平成20年に小学生になるのは今の年中・年長の園児である。次回の説明・意見交換は小・中学校だけでなく、ぜひ幼稚園・保育園側の保護者にも話をしてほしい。</p>	<p>次回の説明・意見交換は、そのようにさせていただきたい。</p>
	<p>【幼児学園】 今現在、町では幼稚園・保育園のことに、大雑把でも良いのであるが、どのように考えているのか。</p>	<p>町には幼児学園構想がある。湯本地域、具体的な場所は決まっていないが中央地域、そして先行して開設した仙石原である。とにかく小・中の統合を先に実施していきたいという考えである。幼稚園のことは後回しということでは決していない。現実問題として温泉幼稚園と温泉小学校とは場所は離れることとなってしまうが、幼小の連携は常に行いながら、今後進めていきたいと考えている。平成20年に統合が済んだ後に、それから幼児学園のことをやっていくということではなく、皆さんの合意が得て、小中学校の統合の目途が立てば、すぐにでも幼児学園のことに取り組みたいと思っている。ずっと取り残すなどということは考えていないので、ご理解いただきたい。</p>
	<p>【通学（スクールバス）】 小学校の通学にはスクールバスを運行することだが、統合後、幼小合同で行事を実施する場合などにこのバスは利用できるのか。</p>	<p>湯本幼稚園が独自に所有しているスクールバスと違い、業者委託による登下校時のスクールバス運行を検討している。</p>
<p>【跡地利用】 温泉小学校の跡地利用はどのようなことを考えているか。</p>	<p>幼児学園や図書館など、いろいろな考え方があると思う。公共的施設以外への転用はデメリット部分もある。何かアイデアがあれば、このような機会にぜひ言っていただきたい。</p>	

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
幼稚園・保育園保護者会 ／ 7.19	<p>【学区】箱根小学校は宮城野小学校への統合が予定されているが、学区の自由制、通う小学校を湯小にするか、宮小にするか、個々の保護者に選択させるという特例はあり得るのか。箱根地域の保護者の間では、自由学区となれば湯本小学校へも行くことができるのでは、という話も出ている。その辺の考え方を聞かせてほしい。また、保護者がバスで学校へ行く場合、乗り継ぎが必要となり不便であるという思いもある。</p>	<p>自由学区の話は協議会の中でも話があった。箱根地域だけでなく、例えば温泉地域でも、大平台は宮小へ行くより湯小へ行った方が近いし、この際、全山自由学区ということも検討された。しかし、同じ地域の子どもがバラバラの小学校に通うとなると、自分が住んでいるところでの友達作りで難しい面が出てくるとか、祭りとか健民祭などの地域行事との関わりのことなどから支障が出るだろうということになった。それは望ましくないので、今ある学区は崩さない方がよいとの提言となっていたものであり、教育委員会としても、それが良いと考えている。町としては基本的には箱根地域は宮城野小学校に行ってもらいたい考えだが、仮に個々に湯本へ通う場合は、申し訳ないが、スクールバスの運行はできないので、既存の交通機関、路線バスでの対応が必要だと思う。とにかく、自由学区としない一番の理由は、地域がバラバラになってしまうおそれがあるからである。町としては提言にあるとおり、宮城野小学校に通っていただきたいが、例えば、箱根地域として、全員が湯本小へ通うということを選択するのであれば、そういうことも可能だと思う。決して強制はしない。</p>
	<p>【跡地利用】社会教育センターが付近にある。ここはサークル活動などで人が多数集まる施設であるが、駐車場も狭い。そうであれば、温泉小の跡地を活用できないものだろうか。グラウンドも広い。ここに集まった人と温泉幼稚園との交流もできる。</p>	<p>温泉小学校を社会教育センターとして再利用する件、参考にさせていただきたい。</p>
	<p>【通学(スクールバス)】町でバスを購入し、運転手はバス会社を退職した人などを雇用しても良いのではないだろうか。それから原則路線バスを利用する中学校についても、夕方、部活後の最終便に乗遅れてしまった場合に運行するなど、路線バスの空白の時間帯の穴埋め的な利用も考えられるのではないかと。</p>	<p>スクールバスのことも、ご意見あったようなことで費用試算・比較もしてみた。その結果、専門の業者に委託した方が安全確保もできるということで、今はそのように考えている。</p>

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
幼稚園・保育園保護者会 ／ 7.19	<p>【教育】例えば箱根小が湯本小へ行った場合に、1学年で2学級ということが達成されるのか。</p>	<p>複数学級の件は、2小1中の時の考え方であり、3小1中では成り立たない考え方である。しかし、必ずしも学級を分けることが良いことではないと思う。教科によっては大勢の方が良い場合もあるし、少人数の方が良い場合もあるし、そのやり方はいろいろある。2小1中の時に示していた30人学級という考え方にはこだわらない。</p>
	<p>【通学(安全確保)】統合中学校での課題で、徒歩区間、須沢における安全確保が言われている。この区間は現在も通学路として利用されているが、町はここが安全ではないという認識なのか。ここの区間は不審者も実際に出ているが、被害に遭うところまではいっていないが、これはたまたま被害に遭っていない、刺されなかったという結果論に過ぎないのではないか。私も強羅に住んでおり、小学校は宮城野小学校へ通っていた。自分の子どもも通わせていた。昨年5月頃に町長を交えて話をする機会を作っていた際、前教育長も同席していたので、強羅～宮城野間の道は保護者として不安であると伝えたところ、前教育長からは、児童には防犯ブザーを持たせているから・・・、という回答であった。あの道は特に夕方人通りもほとんどないのだが、こういうところでブザーがあっても役に立たないのではないか。ところで強羅・ニノ平の子どもたちもスクールバスの乗車対象ということで検討していただいているようでありがたい。そこで、試験的にスクールバスを前倒しで運行してみることで、安全確保の検証にもなるし、さらに見えてくる課題などがあるのではないか。平成20年4月から一斉に始めても、なかなか難しいと思う。町が柔軟に対応できるのであれば、前倒しができる部分があれば、どんどんやっていただきたいと思う。昔は児童数も多かったから、大勢で帰ってきたのだが、今は児童数も少ないので、下校時に一人でここを帰ってくる子もいると思うし、本当に心配である。</p>	<p>そういう認識では決してない。しかし完璧な安全はないと思う。下校時について、小学校の方である程度児童がまとまって帰るようにしているし、今もニノ平の方は、保護者の方が須沢の入口まで出て、立っている。安全確保ということについては保護者の方の協力も必要であると思う。須沢のところについては、とにかく人によって心配ないという人もいれば、心配でしょうがないという人もいる。どうしても不安であるという声が大きければ、統合後に、まず保護者に相談して、順番でこの区間をパトロールしてもらおうとかということも考えなければならぬと思っている。それでも不安ならば、ガードマンの配置なども検討していかねばならないと思っている。</p>

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
幼稚園・保育園保護者会 ／ 7.19	<p>【幼児学園】 ニノ平保育園を建て替えることはあるのか。</p>	<p>ニノ平保育園、宮城野保育園、温泉幼稚園をまとめ、中央地域の幼児学園にしていこうという構想がある中では、ニノ平保育園を同じところに建て替えるということにはおそろくならないと思う。</p>
	<p>【その他】 学校統廃合推進会議のメンバーに教員は入っているのか。</p>	<p>学校統廃合推進会議は内部会議であり、メンバーは助役が会長で、その他の構成は教育委員会、企画課、各部長、庶務課長、財務課長である。学校側には園長も含めた校長会というものがある。ここに統合の検討経過などを説明したり、意見を聞いたりしながら進めているところである。学校統廃合推進会議では学校での細かい取り組みなどは分からないので、校長会を通じて、学校備品のことや学校間交流のことなど、具体的な話し合いを既に進めていただいている。</p>
	<p>【学童保育】 統合小学校となる宮城野小学校でも放課後児童クラブが実施することができるのか。</p>	<p>指導者など地域の協力が不可欠であり、できるかどうかは断言できないが、実施できる方向で考えていきたい。</p>
	<p>【通学（安全確保）】 三枚橋～湯本小学校間の通学路については、危険であり、私の幼少時代と何ら変わらないと思うが、何か改善策や考えはあるのか。ガードレールだけでも設置することはできないか。この区間は今まで大きな事故が発生していないことの方が不思議である。何らかの改善は必要であるという認識はいつの時代もあるのだが、永遠のテーマではいけないと思う。</p>	<p>以前からその話はある。県土木事務所の方で手をつけられるところから手をつけてもらっているところではあるが、遅々として進まない状況である。旧道は拡張したいが、土地の問題もあり、なかなか合意が得られない。バスが通行できなくなるおそれがあるので、なかなか難しいと思われる。2小1中案を皆さんに提示する前に、実際に通学路を歩いてみた。その際感じたことだが、山崎の奥の方とか、湯本茶屋の方など、湯本小のエリアは実に広いなと実感した。意見があった部分は難しい課題であるという認識である。こうした中で、2小1中ではスクールバスを運行するという計画であったので、こういうこともクリアできるのではと思っていたものである。しかしこの考え方が無くなった以上、やはりこの問題が残ってしまう・・・。</p>

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
幼稚園・保 育園保護者 会 ／ 7.19	<p>【通学（補助）】 スクールバス運行に関する保護者の費用負担はあるのか。通学代の補助方法はこれまでと変わらないのか。自己負担分を無くし、要するに全額補助とならないかということである。ここの部分は十分に再検討してほしい。現在補助対象外区間は自己負担となっているが、子どもの数が多いと、保護者の負担も厳しいので、通学定期補助の範囲を拡大してほしい。スクールバスは全額町負担であるのに、不公平感がある。</p>	<p>町が費用負担するので、保護者の負担は無い。基本的に補助はこれまで通りと考えている。全国一律の基準というのは小学生は4km・中学生は6km程度であれば歩いて通学できますよという基準である。町は平地でないし、この基準を緩和して、小学生は2km・中学生は3kmを超えた場合には、超えた部分について補助していきましようということをやっている。意見の部分に関しては、仙小が仙中へ移転することにより、どういふ変化があるのかを確認した上で、その対応を検討していきたい。</p>
	<p>【通学（スクールバス）】 スクールバスについて委託運行するとのことだが、本日のような大雨などの対応について、きめ細かく調整してほしい。</p>	<p>スクールバスの場合、今日みたいな大雨などの場合には、下校時間を早めるとかといういふような対応は当然お願いしている。</p>
	<p>【通学（スクールバス）】 各路線があると思うが、その途中で例えば去年もあったが、土砂崩れなどの災害が発生した場合など、そういう時は、路線が変わってでもといういふような対応をバス会社がしてくれるのか。</p>	<p>それはバス会社とも相談の上である。全山通行止めの際、どのようにバスを運行させるのかなどは、非常に問題があるかと思うが、その時々々の状況を判断して、適宜対応していきたい。</p>
	<p>【説明会】 統合についての地域住民説明会はいつ頃開催する考えか。</p>	<p>今現在、小中学校 PTA 役員さんと意見交換をさせていただいている。今後これまでの結果を踏まえてまとめてみて、ある程度案を作ってみた中で、これを基に、もう一度小中 PTA 運営委員会レベルに、これでどうでしょうかと投げかけて、それで町としての案をまとめていきたい。そして住民説明会を開催していきたいと考えている。ここまでを9月末まで頃を目標として考えている。したがって夏休み中に、また保護者の方に集まっていただくことになると思うので、よろしくお願ひしたい。</p>
仙石原小・ 中 PTA ／ 7.25	<p>【施設改修】 統合体制のスタート時、湯本小学校の校舎は現状のまま、特に改修はしないのか。</p>	<p>統合する、しないということではなく、予算との絡みもあるが、改修が必要な箇所は必要に応じ可能な限り対処していきたいと考えている。</p>
	<p>【施設改修】 仙小をわざわざ仙中へ移転しなくても、既存の小学校を改修していく予算と比較した場合、どちらを選択するののかということにもなってくると思う。仙小が残るとした場合、改修はしないのか。</p>	<p>仙小を残すのであれば、校舎全部の建て替えは無理である。ある程度の改修での対応で、耐用年数を超えても、ある程度もたせようということになる。トイレを直したり、床を直したりとかという方法になるのではないかと思う。</p>

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
仙石原小・ 中 PTA ／ 7.25	<p>【通 学】 統合中学校への通学に関し、統合を機に、宮城野の子も施設めぐりバスを彫刻の森まで乗車することが可能となり、強羅坂下から徒歩しなくても良くなるのか。</p>	<p>宮城野は現行どおり徒歩通学である。</p>
	<p>【通学（安全確保）】 強羅坂下～学校の徒歩区間の安全確保はどう考えるのか。</p>	<p>今も地域の保護者等が安全確保のために協力してくれている。須沢の入口に立ってくれたりしている。統合の大筋が合意されれば、いろいろな課題の詳細は、保護者の皆さんにもメンバーに入っていていただいて、教員、地域住民、行政とで検討部会を立ち上げ、この中で、漏れがないように十分に検討していきたいと考えている。</p>
	<p>【通学（路線バス）】 湖尻線と施設めぐりバスは経路が違うので定期が異なるのではないのか。（路線ごとの定期が必要なのではないのか。）</p>	<p>乗車区間の問題であり、また同一会社であることから特に問題は無いと思われる。</p>
	<p>【跡地利用、幼児学園、給食】 ニノ平保育園の跡地を箱根明星中学校の施設として利用する考えはあるのか。</p>	<p>中学校給食を実施するにあたり、ニノ平保育園の土地が適地であると思ひ、ここに食事をする場所としてのランチルームを設置させてもらえないか、活用できないかということをお教育委員会から町へ相談しているところである。何しろ中学で給食は実施するが、自校方式も含めて、実施方法については内部検討中である。まだ詰めていない。せつかく統合して1つの中学校になるのだから、一堂に会し、食事をするためのランチルームを作りたいという気持ちがある。</p>
	<p>【教 育】 教育長の目指している教育のビジョンはどういうものになっているのか。大枠でもいいので聞かせていただきたい。</p>	<p>将来的には1小1中になると思う。箱根の歴史、自然や伝統・文化を取り入れながら、これを一つの「教科」に入れ、小中一貫の教育を実施していきたい。それから夏休みにはサマースクールなども実施しており、今年宮小では大学の教員養成と連携した取り組みも予定している。何しろ統合するメリットを活かしたような部分で考えたい。統合が嫌で、箱根を出てしまう人もいるだろうが、外に出た人が戻ってこれるような、あるいは箱根に移住できるような教育を目指したい。白百合学園など、私立には遠方からも生徒が来る。これはそこでの教育に魅力があるということである。公立校でも、そういう魅力ある教育を実施したい。</p>

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
仙石原小・ 中 PTA / 7.25	<p>【位置・跡地利用】 幼児学園建設の経緯からすると、当然小学校は残すべき。周りの意見を聞いてみると、移転について疑問を持つ保護者が多い。移転してしまうと、幼児学園がポツンとあそこに残ってしまうし、何より、町としての幼小教育連携の方針が崩れてしまうこととなる。</p>	<p>*****</p>
	<p>【位置・跡地利用】 幼児学園建設の際には、仙中の付近に建設するとなると、早川の橋（大川橋、大原橋など）を渡らなければならないので危険であるなどと町側が示した理由から、小学校に隣接して建設した経過がある。こういう経過がある以上、仙小を仙中に移転することなどできないのではないかと思う。</p>	<p>*****</p>
	<p>【位置・跡地利用】 現状のままの施設では子どもたちが可哀想である。ある程度の改修をした上であれば、仙小を残すことがベストだと思う。</p>	<p>仙小について、少なくとも10年は施設を持たせたいと思っているが、どういうレベルの改修ができれば、保護者サイドの理解が得られるのか。本日の段階では見えていないので、早急に検討していきたい。</p>
	<p>【位置・跡地利用】 仙中に移転すると、給食室も新たに設置が必要であると思うが、当然多額の費用もかかるだろうし、そういう費用はもったいないのではないか。だったら小学校を移転する必要は無いと思う。仮に同じ費用をかけることができるのであれば、それを仙小の改修に充てた方がより有効なのではないか。</p>	<p>*****</p>
	<p>【位置・跡地利用】 幼児学園建設の説明会の時に、仙中の方が十分な広い土地があるので、ここに建設すべきではないかという話を再三した。さらには、いずれ統合が実施される時には、小学校が中学校に移転してしまうのではないのかという話も出たが、それは絶対にないということを町側は説明していた。こういう経過を辿り、最終的には拡張整備した小学校のグラウンドを一部潰してまで幼児学園を建設したのである。</p>	<p>*****</p>
	<p>【その他】 仙小は施設が古い、古いなりに、子どもたちは愛着を持って大切に使用している。</p>	<p>*****</p>

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
仙石原小・ 中 PTA ／ 7.25	<p>【教育】給食室があるとか、無いとかではないと思う。要は学校における授業の内容や教員スタッフに魅力があるかないかではないだろうか。これからの教育内容が示されれば、保護者は納得すると思う。良い学校なら行きたいのである。私も今、小学校低学年に子どもがいる。統合中学校へ通わせるか、私立へ通わせるのかは、学校・教育の内容を見て決めたいと思う。保護者が学校を選ぶという視点である。これからの教育内容について、これから先、もっと聞きたいと思う。こういうことを提示していただけないと、他の会員、保護者へ話ができないと考えている。</p>	<p>例えばクラスに31人いたとして、これを15人と16人に分けるとする。学級については一律に分けるのが良いのだろうか。一概にはそう言えないと思う。国語や数学は少人数が良いし、体育などは大勢の方が良い。欧米では教科によって人数を分けたり、集めたりして対応している。何か問題があるとそこに教員を充てるということをやっている。これから統合するにあたっては校長などと詰めていかななくてはならない。どういう風に教員の配置をしたら良いのか、真剣に考えていかなければならない。ある校長に言うと、こういう特色を出すから、この教科を1名か2名ほしいなどという言い方もしている。国は今のところ、40名で1クラスである。統合中学校の生徒数は概ね280人であり、一律分けるとすれば、1学年3クラス程度である。例えば3クラスで120名で、これが121名になれば4クラスになるが、120名ということで、国の基準では来る。それで、少人数をやりますということであれば、そこにプラス1となる。それに、今度は教育委員会として、特色ある学校をやるために何名の教員が来るかということをやらなければならぬ。非常に難しい部分がある。いかに早く教員を確保するかという問題もある。今のところ、1学級30人を超えたら一律分けるというような考えはもっていない。</p>
	<p>【位置・跡地利用】湿気、結露により仙中は廊下も滑りやすい。それから仙中は目の前が道路であり、児童にとっては危険。仙小は国道から入ったところである。安全面ということで考えると、仙中の方は東急・湿生花園があり、観光客の往来が多い。小学生なので、それだけ心配な面は増える。</p>	<p>*****</p>
	<p>【位置・跡地利用】幼児学園建設経過を知る人は、まず反対するだろう。今の小中保護者の多くはこれを知っている。また、今幼児学園には自分で排尿できない園児がいて、付近の永井医院で対応している。いずれこの園児が学校に入学する。こういうことから仙小を残した方が良く思う。</p>	<p>*****</p>

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
仙石原小・ 中 PTA / 7.25	<p>【教育】私は仙中でテニス部の校外指導をやっている。こういうことを通じて、とにかく先生が少なすぎると実感している。個人的には、施設改修に費用をかけるのであれば、その費用で先生を雇用するべきであると思っている。</p>	<p>町が自ら試験を実施し、教員採用するというのは非常に難しい。採用の試験だとか、関係するノウハウは県が一手に握っている。話をして、県の試験をパスした人に対して、臨任のような形をとるなどの方法が考えられる。文科省の方は、市町村で採用試験をとというような話もしている。横浜や川崎などは自分のところでやっている。しかし、人件費が一番かかる。統合に伴い、スクールバスの運行や通学費補助などで毎年、年間何千万もかかる。施設改修についても一度に全部実施するのではなく、2～3年かけて少しずつ実施するとか、あるいは教員の人数のところを例えば4人採ったというのを、2人は正規、1年間の雇用の中で採った場合に、あと2人は非常勤の部分で採るとか、何らかの方策を講じないといけない。予算のパイは決まっているので他の分野、事業に影響が大きくなってしまおうと、何のための統合であったのかとなってしまう。しかし、教育を良くするためには、ある程度の教員確保が必要である。これが難しいところである。</p>
	<p>【教育】統合するなら、先生の数は現状の1.5倍くらいほしい。こういう魅力があれば生徒は絶対に来る。子どもにとってすごく大事なものは先生である。</p>	<p>数さえいけば良いということではない。その中にとんでもない教員がいればそういうことになってしまう。教員の数を増やすより、質の向上の方が急務であると思っている。統合するにあたっては、なおこういう面が求められると思う。校長、教頭もこういうことを十分に認識してほしい。</p>
	<p>【教育】一概には言えないと思うが、箱根の学校に来る教員は大学を卒業したばかりの新任が多いような気がする。こういう人が担任となることも仕方のないことであるとは思いますが、これが続くようであれば不公平ではないか、このようにも感じてしまう。人にもよるし、若い＝能力・魅力不足ということではないが、例えば飛行機に乗るときに、新米パイロットだとやはり不安であると思う。</p>	<p style="text-align: center;">*****</p>

学校等名 ／実施日	意見概要（要旨） * 【 】は項目	町側の考え方・今後の見通しなど(要旨)
仙石原小・ 中 PTA ／ 7.25	<p>【心のケア】 統合することについて、他の地域では何か戸惑いのようなものがあるか。</p>	<p>小学校では、子ども同士のふれあいや保護者の交流を多く実施してほしいとの声が多い。既に実施している取り組みもあるが、来年1年間をかけてより充実させていきたい。宮城野小学校については、かなり動き出している。箱根小学校については、大方の意見として、宮城野小学校に通うという意思表示はいただいた。そして夏休み中にPTA会員を対象に説明をしていくこととなっている。それから幼稚園・保育園の保護者の代表からも話を聞いた。やはり交流・ふれあいを大事にしてほしいとのことであった。校長にも話をし、今後詰めていきたいと思っている。中学校については、このような取り組みはまだ動いていない。手始めとして、2学期からは何かしらの動きをしていきたい。19年度はそのために、校長同士が良く話し合いながら積極的に取り組んでいきたい。ある校長からは、2年後に統合するのであるから、部活の部分は、3校ではなく、今から1つとして活動することなども考えられるので、19年度に模索してみたいとの話もあった。これができるのであれば、ぜひやっていただきたい、という話をしている。</p>